

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	3	学年	2年	コース	EAPLアカデミー
使用教科書		LANDMAKFIT ENGLISHCOMMUNICATIONⅡ		使用副教材等					

目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことと言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	これからの時代を生き抜くことができる外国語の知識・技能を身に付けている。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。また、その知識を、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等を養おうとしている。 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	学びに向かう力・人間性を育むことができるように、積極的に授業内活動に取り組む姿勢を身に付けようとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、それぞれの場面で相手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	何ができるようになったかを認識できるように、日々の活動を見える化したハンティングシートの得点率と定期試験等で総合的に評価をする。		

担当者からのメッセージ	毎時間行われる、「リスニング」「リーディング」「リテリング」活動にしっかり取り組むことで、英語を知識としてだけでなく、英語を自分の言葉としてつかえるようになります。学習が点で終わるのではなく、すべてが線となつてつながることを目指しています。
-------------	--

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4	A Swedish Girl's Discoveries in Japan 注: Lesson1をラウンド式に授業展開する。 ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) ラウンド4:プレゼンテーション(好きなものについてその魅力や秘訣を紹介する)	【知識・技能】 定期考査の知識・技能の問題(パフォーマンス評価に変更する場合もあり) ハンティングシートの得点率(ピクチャーカード並び替えやQA、TF問題など) 【思考・判断・表現】 定期考査の思考・判断・表現の問題(パフォーマンス評価に変更する場合もあり) ハンティングシートの得点率(ライティング活動・スピーキング活動) 【主体的に授業に取り組む態度】 ハンティングシートの得点率(日々の活動:レースリーディング、ブランクレーディングなど)
	5		
1	6	A Message from Emperor Penguins 注: Lesson2をラウンド式に授業展開する。 ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) ラウンド4:プレゼンテーション(困っている動物についてプレゼンテーションする)	同上の授業スタイル
	7		
2	9	Tokyo Seven-minute Miracle 注: Lesson3をラウンド式に授業展開する。 ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) ラウンド4:プレゼンテーション(日本文化のプレゼンテーション)	同上の授業スタイル
	10		
2	11	Seeds for the Future 注: Lesson4をラウンド式に授業展開する。 ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) テーマを自由に決めてプレゼンテーションする	同上の授業スタイル
	12		
3	1	Gaudi and His Messenger 注: Lesson5をラウンド式に授業展開する。 ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) ラウンド4:プレゼンテーション(世界の建物についてプレゼンテーションする)	同上の授業スタイル
	2		
	3		

評価の観点	趣旨	知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に取り組む態度	定期考査	パフォーマンス	ワークシート等	小テスト	ハンティングシート	
					○			○	○	
課題発見力	英文を正確に理解して、情報や根拠を見つける力	○						○	○	
課題解決力	学んだことを踏まえて、新たな課題を発見・解決しようとする力								○	
学び続ける力	学習の仕方を振り返り、改善する力						○		○	
協働性	課題解決に向けて、他者と協働する力					○			○	
柔軟性	場面や状況に応じて適切に対応できる力					○			○	
発信力	目的に応じて工夫をしながら伝える力					○	○		○	
チャレンジ精神	長期的な目標に向けて努力を継続する力					○			○	
自己肯定感	自分の特性を理解し、自信を持って意見を伝える力				○				○	
主体性	自己や社会の課題解決に自ら取り組む力				○		○		○	
3領域	学年到達目標				L1L2	L3	L4L5	L6	L7	L8
Interaction	ゆつくりと尋ねられれば、日常生活に関する簡単な事柄について意見と理由を述べることができる	◎	◎							
Presentation	前もって発話することを意図した上で、基礎的な定型表現を用いて、身近な内容を伝えることができる			◎		◎		◎		◎
Writing	身近な話題について、辞書を用いながら、ある程度まとまりのある文章を書くことができる	◎		◎			◎		◎	
評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体的に取り組む態度						
評価の割合	1	1		1						
評価方法	毎時間の授業内活動評価(ハンティングシート)、発表活動、小テスト、定期試験等									